

No.166



2023.Spring

〒840-0054 佐賀市水ヶ江3-1-25 電話 0952-24-2244 FAX 0952-24-3828 URL <https://www.sagaryukoku.ed.jp>

学校法人佐賀龍谷学園
龍谷中学校・高等学校
校長

A circular portrait of Dr. Michael J. Sparer, a man with glasses and a patterned scarf.

龍谷中学校・高等学校の校長を拝命しています。吉松幸宏と申します。昭和51年度に本校を卒業し、卒業生です。校長5年目になりました。よろしくお願いします。

本校は、明治11年、1878年に振風教校の名で佐賀市吳服元町に設立された学校です。昭和歴史と伝統のある学校です。今年14年目を迎えました。

浄土真宗の宗祖である親鸞聖人の「み教え」を建学の精神として「ここころの教育」と5つのビジョンに加え人間力を養う能力を身に付ける教育をプラス1として行っています。(5プラス1の教育)

校訓は「合掌」「感謝」「自律」「明朗」「スロー」
ガンは「凜として 朗らかに 爽やかに」です。
今、本校校内の桜の木も満開です。心を癒やしてくれています。見ている桜も頑張っているんだなと元気をもらいます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中学・高校では教育活動や行事に影響が出ていましたが、5月には分類が5類に引き下げになり、次第に日常生活を取り戻してきました。マスク着用も自由になりました。

コロナ禍での学校現場では、学びを止めてはいけないと先生方は研修会を開催し、あるの校長としてICT活用の授業を展開し資質向上に励んでいただきました。公開授業も開催しました。

コロナ禍で諸行事の自粛もありましたが、中学校と高校の3回目の合同体育祭を行いました。きっと生徒達は大きく成長してくれたと思いました。コロナ禍であつたけどやつてよかった!そう思いました。無事に修学旅行も実現できました。

人生にはいいことも、そうでないこともある。どちらかと言えば上手いかなの方が多い少ない。でも、前を向いて進んでいくしかない。考え方しだいです。

先月、ワールドベースボールクラッシャーが開催され、日本は3度目の優勝を成し遂げました。全員野球で獲得した優勝。チームジャパンだつた。諦めないチームだつた。「感動」をもつたらし同時に勇気ももつた大会でした。

「信頼」と「自信」優勝をした日本チーム表彰

台に上がった選手の笑顔を見ると私も熱いものがこみ上ってきた。自然とありがとうございました。勝つことの素晴らしさを改めて知りました。

また、今年の選抜高校野球の開会式での高野連会長の挨拶が素晴らしかった。選手に対しても「この白いボールを大事にしてください。この白いボールと仲良くなつてください。仲良くなれば、ファンプレーも生まれます。球際ウンドを大事にしてください。一球一球、一つ一つのプレーを大事にしてください。そして、この白いボールと仲良くなつてください。」と話し、最後に「みなさんのすがすがしい、はつらつとしたプレーを期待しています。頑張ろう！」と激励した。

教育者の言葉たつた。本当に素晴らしかった。

学校現場にもそのまま使える内容でした。

当たり前ですが、学校は生徒が将来、社会での自立を目的とするための教育機関です。主体的に「生きる力」を育てるところ。自分の生きる道や方向を探すところです。本校では、生徒が高い「志」と「理想」をもつて新しい社会を牽引していく人材となるよう育成し、新たな社会へ対応できる「生きる力」「本物の学力」を育み主体的に学ぶに向かう事が大切だと考えています。

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のいわゆる「知・徳・体」の三つの要素をバランスよく育むとともに、自己の持つ個性と能力を最大限に發揮し、様々な個性を伸ばしていく。「知・徳・体」の調和のもと、国際的な視野に立ち、社会経済の発展に創意を持つて対応し、文化の創造や産業の振興など社会や地域の発展に貢献できる、「心身とともにたくましい人材の育成を教職員一同「チーム龍谷」を合い言葉に、今年は「パワーアップ! 龍谷」で生徒を伸ばしていきたいと考えています。

さて、今年度の人事異動で10名の教職員の方が退職し、新たに10名の方々に来ていただきました。今年も学校現場は、忙しくなるばかりですが、145年目となる本校の歴史と伝統に新たな歴史の1ページを教職員一丸となつて連携・協働を通して高め合い、素晴らしい学校へと成長させて行きたいと考えています。新たに入学してくれた生徒諸君。本校に入學してくれて、ありがとうございます。本校に一日も早く慣れて夢に向かつて頑張ってください。応援しています。

末尾になりましたが、保護者の皆様方、日頃より本校の教育活動に、ご理解ご協力いただき感謝申しあげます。今後とも、宜しくお願ひ申しあげます。

学校は何のために存在するのか どう
うことを改めて考えてみた。それぞれの
立場で考えも異なるだろうし、それでいい
とも思う。ただ改めてこの問いを考え
てみると、気づかされることがあった。

われ
一結局私の学校生活は何だったのかたのた
ろう」という思いを持つて卒業していく
のは、とても悲しいことだと思う。一人
でもそんな生徒を減らしていきたいと思
うし、そのために教職員は日々できるこ
とをやつていくしかないと感じている。

宗教教育もその視点に立てば、おのづかしくて、
とやるべきことが見えてくる気がする。
仏さまの教えを通じて、身につけられる

してのあり方を学び、最終的には少しでも成長して、この学校を卒業していくつもり。繰り返すが短時間で学以致

「群れ」とは、個人の集団によるもので、場になんとなく流れる空気、特にマスの空気が勝る集まりのこと。

「集団」とは、個人が自分らしさを發揮して自立しているグループのこと。

学校、クラスは「集団」を目指す

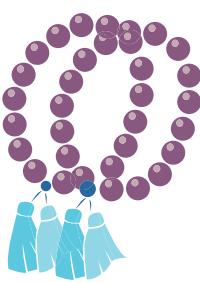
べきだ、ということだった。人の集まりでも、このような捉え方があるのかと感心した。

最初の問い合わせに対する私の回答は、「生徒一人一人が成長する

る。勉強はもちろん、部活動や人間関係、公（社会）の意識をしつかり身につけて

卒業していくのもいたい それは言い換えれば、人間として少しでも成長して

いう点である。中学三年間、高校三年間という短い期間の中で、数字や結果に追



(文責 平井幸太郎)

生徒一人一人の成長に、宗教教育がどのように関わることができるか。授業や行事を通じて、これからも前向きに考え

龍谷へ来ててくれてありがとう。新たな旅立ち



『時間』の使い方、つまり努力が今後の人生を決めると言つても過言ではないと思います。普通科で学んだENAGGEDの最初の授業では、「かっこいい大人って、どんな大人？」と問われました。改めて考えてみてください。「かっこいい大人」とはどんな大人を指すのでしょうか。あるいは、あなたたち自身は「かっこいい大人」になることが出来るでしょうか。これからが更なる飛躍に期待しています。(3年学年主任 副島克成)



* 桜咲く！ 合格状況

※浪人生を含む

* 桜咲く！ 合格状況 *

※浪人生を含む

令和4年度も多くの合格実績を出すことができました。特別進学コースは5割の生徒が国公立大学に合格しており、上智大学や立教大学などの難関私立大学にも合格しています。文理コースも国公立大学をはじめ、西南学院大学や福岡大学などの私立大学に合格実績を出すことができています。総合・保育コースも5割の生徒が大学に進学しています。

本年度も、多様化する社会のニーズや受験方式に対応できる進路指導を実践していきます。

(文責 江口)

國立
大學

中京大学

麻美容専門学校

私立大学

吉澤大学	佐賀大学	鹿児島大学	長崎大学	東京女子体育大学
【私立大学】	北九州市立大学	長崎県立大学	静岡大学	東京電機大学
周南公立大学	下関市立大学	名桜大学	徳島大学	東京農業大学
同志社大学	長崎国際大学	中村学園大学	同志社女子大学	西九州大学
大手前大学	西九州大学	西九州大学	日本経済大学	日本文理大学
			日本体育大学	日本体育大学
			日本大学	日本大学

古賀國際看護学院
在貿易天稟フリーライブ

短期大学

福岡大学	廣島経済大学
福岡工業大学	
福岡国際医療福祉大学	
福岡女子学院大学	
法政大学	佐賀県農業大学校
安田女子大学	佐賀「コンピュータ専門学校
立教大学	専門学校 公務員ゼミナール
龍谷大学	トヨタ名古屋自動車大学校
	中村調理製菓専門学校
	西鉄国際ビジネスカレッジ
	平岡調理製菓専門学校
福岡医健・スポーツ専門学校	
	看護学院

芸大学

香蘭女子短期大学
佐賀女子短期大学
中村学園大学短期大学部
西九州大学短期大学部
西日本短期大学

【専修・専門学校】

アイビーコーディカレッジ
アカデミー看護専門学校
麻生公務員専門学校

【各種學校】

佐々木一郎 Taylor's University(マレーシア)

「今日から龍谷生!」希望に満ちて

～令和五年度 龍谷中学校・高等学校入学式～

4月7日、令和五年度入学式が挙行されました。龍谷中学校27名、龍谷高等学校254名の入学生が、新たな生活をスタートさせました。

吉松校長先生より「合掌・感謝・自律・明朗

の校訓を元に、「一人ひとりが自分の花を咲かせ、夢が実現することを念じています」との言葉を受けたのち、中学校新入生代表、木原茉音さん（川上小）は、通訳になる夢を持っていることについて、「I will try everything and never give up. And I want to enjoy my school life.」と英語を交えて誓いを述べました。また高校新入生代表、大坪勇介さん（金泉中）は

「新しい時代に対応できる力を身につけ、次世代のリーダーとなれるよう一生懸命努力します」と力強く誓いました。

新型コロナウィルス蔓延による規制の続いた数年間を経て、その制限も緩和されつつあります。学業や部活動、そしてそれぞれの目標の実現のため、龍谷中学・高校での3年間を楽しく有意義に過ごしてください。

（文責 平井な



春うらら

1・2年遠足＆3年バス旅行 4/21



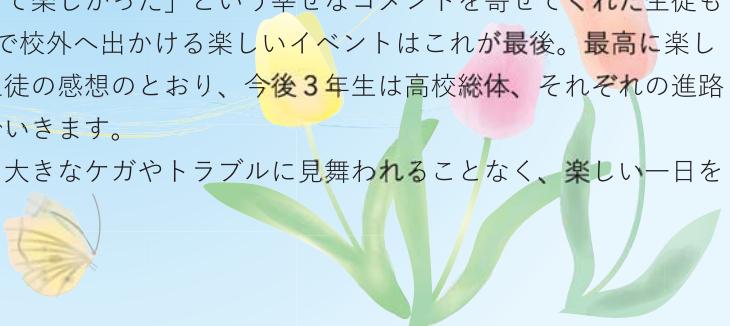
前日までの雨予報が一転、気持ちの良い春空のもと、1・2年生はサンライズパークから石井樋公園までの4キロの行程を歩く遠足へ、3年生はグリーンランドへのバス旅行に出かけました。新学期に新しいクラスメイトとの親睦を深める、みんなが楽し

みにしているイベントです。初めて遠足に参加した1年生は「足が疲れたけれど、クラスのみんなと仲良くなれたのでよかった」「自然豊かできれいなところだった」と感想を述べてくれました。

3年生はグリーンランドのアトラクションを存分に満喫した上で、「ジャイロストームに乗って円運動の力の働きを体で感じた」という物理学的に楽しんだ生徒や、「コーヒーカップに好きな人と乗って楽しかった」という幸せなコメントを寄せてくれた生徒もいました。「みんなで校外へ出かける楽しいイベントはこれが最後。最高に楽しかった！」という生徒の感想のとおり、今後3年生は高校総体、それぞれの進路実現に向けて進んでいきます。



過ごすことができました。
（文責 平井な



1年生願正寺参拝

4月14日(金)に1年生が願正寺を参拝しました。龍谷中学校・高等学校の前身である「振風教校」が設立された願正寺に参拝することが、新入生の大変な行事の一つです。願正寺ご住職からは、「振風教校」設立にあたつての経緯やその歴史についてのお話があり、生徒たちは静かに聞き入っていました。また、宗教部の教員から「建学の精神」や宗教教育の意義を学びました。校訓である「合掌」「感謝」「自律」「明朗」の精神を胸に、伝統ある龍谷高校の一員として今後の生活に生かされることと思われます。

(文責
平井)



日々の練習の成果、一音に込めて

～吹奏楽部 第37回定期演奏会～

3月10日（金）佐賀市文化会館大ホールにて第37回定期演奏会を開催しました。今年もたくさんの方にご来場いただきました。クラシックステージ、ポップスステージ、マーチングステージの3つの龍谷らしいステージを作り上げることができました。また、この演奏会で引退された先輩方にも感謝の気持ちを伝えることができたと思います。今回このような演奏会を開催できたのは日頃から応援してくださる方々のおかげです。これからも龍谷高校吹奏楽部は私たちらしく日々頑張っていきます。これからも応援よろしくお願ひいたします。

(吹奏樂部部長 高崎莉緒(高③金泉))



部活動二年次

(4月までの結果)

剣道

◇令和4年度 第32回全国高等学校剣道選抜大会(3月26・28日 春日井市総合体育館)

○男子団体（2回戦敗退）
古川凌大（③龍谷）

5 位	12 位	。男子スプリント 。女子スプリント	6 位	。1 kmタイムトライアル 松尾 研司	1 分11秒4602 (②武 雄)
位 原 愛華	小林 優太	11秒43 (予選タイム) (①肥前)	登)	14秒15 (予選タイム)	
(①川					

サッカー

◇令和4年度 佐賀県高校新人サッカー大会決勝トーナメント(1月15日・22日・28日 健康センター天然芝G 他)

龍谷中学校
佐賀工業（PK5-3）



自転車競技部

◇令和4年度 全国高等学校選抜自転車競技大会(3月10日～13日) 北九州メディアドーム オートポリス



職業体験グループ：松石 望愛（中③若楠）・古賀 凜（中③春日）

- ・職業体験で学んだこと…企画を考えるのはとても難しくみんなで案を出し合い、そこから一つに絞り、具体的なことを考える必要があった。そこで一つの企画について考えることや、期限内に物事をやり遂げることの大変さを学んだ。
- ・いろいろ人のボランティアで助けてもらって仕上げたテナントについて感じたこと…職業体験テナント班だけではなく中学生や先生方、龍谷高校生、たくさんの人の助けがあったからこそ立派なテナントを作り上げることができたことを痛感し、テナント制作を通して色々な人との繋がりを感じた。
- ・今後、どのようなイベント企画を考えているか…地域活性化を目指し、地域の人たちとつながることのできるようなイベント企画を考えている。
- ・今後の学校生活でどう生かしていきたいか…企画を考えたり、期限内に物事をやり遂げたりすることを学んだ。学校行事を生徒みんなで検討して、宿題を期限内に提出するなど学校生活で生かしていきたい。

美術部：金色 ひより（高①龍谷）

- ・LGBTQについて学んで思ったこと…私はLGBTQを学んでひとり一人が違うことを再確認し、性の多様性を学んだ。例えば、男性同士が交際することや体は女性でも、心は男性であることは特別な事ではなく普通であることを知った。
- ・ALLYイラスト依頼を受けて、頑張った点…知識や学んだことを生かして、ALLYをもっと知って欲しいと思い、様々な人が一目見て惹かれるデザインにしようと6色を使って制作した。
- ・仕上げたウォールアートについて感じたこと…この制作を通して、色々な人がLGBTQのことやALLYを理解してもらうきっかけになって欲しいと考えている。
- ・今後の学校生活でどう生かしていきたいか…日々の生活中でも、この経験を生かして人に平等に接していきたい。

美術部：横須賀 愛理（高③龍谷）

- ・SDGsのどんなメッセージをイラストに始めたか…2階のスペースは龍谷こども園生との協働作品があるので、賑やかで可愛らしく、一目で「SDGs」が思い浮かぶようなイラストにした。全体的にSDGsのアイコンカラーを意識して制作している。天使の輪はSDGsカラーホイールを、翼は「17の目標」の目標1の赤色から目標17の紺色にかけてのグラデーションにした。
- ・階段に描くイラストのアイデアが浮かんだきっかけ…「LGBTQ+」がテーマなので、性別のない天使をメインに考えた。壁に映る階段の影を生かし、明るい時には空を飛ぶ天使が、暗い時には滑り台を滑る天使が見えるようデザインした。
- ・仕上げたウォールアートについて感じたこと…ウォールアートは初めての体験だったので上手くいかず不安だったが、完成した天使たちを「かわいい」と色々な方に言ってもらえたので嬉しかった。イラストは少しのズレで遠くから見た時の印象が変わってしまうので、細かい修正にとても時間がかかった。またこのプロジェクトに、私は昨年の12月から関わったもので時間の合間を縫って少しづつ制作したものなので、完成した時はかなり満足感があった。時間があれば、是非追加イラストを描きたい。
- ・ウォールアート完成後の感想…自分の価値観に誇りを持ち、人の価値観に尊敬を持つことが大切だと思った。

保育コース：坂本 悠夏（高②城西）・土橋 葵（高②中原）

私たち保育コースは「十人十色」をテーマに「みんな違ってみんないい」それぞれの個性、良さをみんなで認め合える社会を作り上げていけたらとの想いを込めて参加した。

実際に壁を使って制作して、今まで経験したことのない大きな画面の制作に時間はかかったが、見てくださる方の目線が動かせるように、構図や表現方法を意識して描いた。龍谷こども園の園児とコラボをする中で、周りをよく見て色々人の目線で考えることの大切さを学んだ。園児との接し方や配慮なども、とても勉強になった。

書道部：西 龍平（高③北方）

- ・何を思いながらウォールアートに参加したか…メッセージを多くの人に広める時、言葉で話したり文を書いたりする等の方法があるが、今回は初めてウォールアートにメッセージを込めることに挑戦した。人が見た時に伝えたいことが頭にすっと入ってくるような絵になってほしいと思った。
- ・「多文化共生」と書くにあたってどのような思いを始めたか…「多文化共生」という字を見ると難しい言葉のように感じたため、丸々とした字体にすることで、字より絵に近い印象を感じてもらい、意味を考えるのではなく直観的なイメージを受けやすくなる工夫をした。
- ・LGBTQ+、ALLYについて学んで感じたこと…この活動でLGBTQ+やALLYという言葉やその意味を知った。これからは過剰に庇ったり冷たい視線を送ったりするのではなく、自然に体で接していくと思う。
- ・今後、どのようなイベント企画を考えるか…テナントで、LGBTQ+やALLYをアピールしながら、どのような人でも参加でき、ふれあえるイベントをしたい。
- ・今回のボランティアを今後の学校生活でどう生かしていくか…新しいことに対応出来る柔軟な考え方を持ち、それを大事にしていきたい。





龍谷 SDGs なう



『龍谷中学校高等学校SDGs行動憲章』4つの柱に基づき、SDGs推進教育を行っています。

学校法人佐賀龍谷学園龍谷中学校高等学校SDGs行動憲章

- ①持続可能な社会を創造できる人を育成する教育を提供します
- ②持続可能な社会を創造できる人を育成する教育の場を創造します
- ③持続可能な社会を創造する地域の実現に貢献できる地域の基盤となります
- ④理想的な生徒の育成を実現するために教職員のディーセントワークを実践します



水ヶ江空きテナント大作戦（2022.7～2023.3）（空きテナントから水ヶ江商店街を盛り上げよう！）

SDGs推進教育の一環として、『SDGs目標番号11 住み続けられるまちづくりを』を目指した教育を行いました。今回、起業家教育としても生かせる地域の資源を中学生・高校生の斬新なアイデアで生かして地域活性化につなげてほしいという願いから、水ヶ江の空きテナントを株式会社井手解体実業様より、資金提供を株式会社Ma様より提供していただきました。『多文化共生』の世の中を目指すべく、今日よく耳にするLGBTQ+をテーマにLGBTQ+を理解する「ALLY」になろうと呼びかけるテナント制作に取り組みました。20年使われていなかった空きテナントは水道も電気も通らず、トライ＆エラーを何度も経験しました。中学2年生職業体験グループの生徒たちがアイデアを提案し、そのテナント活用案をもとに、SDGs推進の志に集った中学生のボランティア生徒が、9月末より床掃除・下地ペンキ塗りをスタートしました。その後、保育コース、龍谷こども園の年中児、美術部、書道部、中学生の有志と輪を広げ総勢110名におよぶ参加者での共同（協働）制作が実現しました。今後も、株式会社Ma様が会社活用される一方で、本校中高生がSDGs活動ができる場として提供していただけます。「ALLY」から派生し、国籍も文化も性もさまざまな違いを受け入れ、多様性を認め合う『多文化共生』の社会の実現を目指す街のスポットにできればと考えています。

（文責 徳森・田久保）

中2 職業体験（仕事依頼確認） 初体験の下地ペンキ塗り ウォールアート開始…保育コース、職業体験グループ、美術部、ボランティア



龍谷こども園との
共同制作！！



桜花爛漫、笑顔あふれる学校

龍谷中学校

中高一貫 理数グローバル



中学校課程修了、輝く成長した姿！

理数グローバル一期生「卒業式」

3月11日（土）、本校講堂において「二〇二二（令和四）年度 卒業証書授与式」が執り行われました。



理数グローバル第一期生（12名）が、中学三年間の義務教育課程を無事に修了し、阿弥陀如来様のご尊前にて卒業証書を受け取りました。担任より生徒一人ひとりの名前が読みあげられると、緊張した面持ちながらもしつかりとした返事をし、三年間ですつかり成長した姿を示していました。

生徒を代表して西村知世さん（新栄小）が、コロナ禍でいろいろな制限を受けながらの学校生活や、クラスメイトとの思い出を振り返り、家族や教職員に対する感謝の言葉を述べました。併せて高等部での更なる活躍も誓い、高校生活に向けて前向きな姿勢を見せていました。これからの成長がますます楽しみになりました。

（文責 松尾）



新たな仲間、輝く瞳～新生活の始まり～

理数グローバル四期生「入学式」

4月7日（金）、龍谷中学校・高等学校の「入学式」が、本校体育館にて執り行われました。

式に臨んだ新入生（27名）を代表して木原茉音さん（川上小）が、「私は、通訳になるという夢があります。困っている人を助けたり、たくさんの人を笑顔にすることができたら素敵だなと思っています。I will try everything and never give up. And I want to enjoy my school life.」と将来の夢を語ると共に英語で新生活に向けての決意を述べました。



今回より入学式後に昼食休憩をとりました。初めて学食を利用し、親子で一緒に食事する様子も見られ、しばし緊張も和らぐ時間となりました。午後は、オリエンテーションの時間を設け、無償貸与されたiPadの初期設定や各種連絡サービスの登録などを親子で行いました。

初日ということもあり、多少疲れた様子の生徒も見られましたが、早速、新しい友達と笑顔で話したり、正門前で記念撮影する生徒もあり、それぞれの中学生新生活がスタートしました。

（文責 松尾）



心は一つ！ 龍谷生大集合

二〇二三(令和五)年度 「対面式」



4月10日（月）、本校グランドにおいて「対面式」が行われました。入学したばかりの中学校・高校の新入生と在校生、そして教職員が、お互いに挨拶を交わしました。

中学新入生を代表して光野玲音菜さん（開成小）が、「これから始まる新しい生活を前にして、私たちは希望や期待で胸がいっぱいです。（中略）入学した仲間一人ひとりにも夢があります。だからこそ、一年生27名で心を一つにして皆が自分の夢を実現できるよう協力し合っていきます。」と、落ち着いて挨拶しました。

龍谷に学ぶ中学生、高校生が、新しく始まる学校生活に向けて、まさに心を一つにした貴重な時間となりました。

（文責 松尾）

退任者・新任者紹介

3月から4月の学校では、生徒、教職員の別れや出会いが繰り返されます。

今回、中学校より3名の退任者がおり、共に過ごしてきた時間や取り組みを思い返すと寂しさを感じずにはいられません。

そして、4名の新任者が着任され、生徒、教職員が新たなチームワークを築き上げ、ますます理数グローバルが前進できることを楽しみにしています。

（文責 松尾）

【退任者】

吉 村 拓 也 先生（数学）
中 村 純 一 先生（英語）
村 岡 亮 典 先生（英語）

【新任者】

平 真 一 郎 先生（数学）
石 谷 友 恵 先生（英語）
松 川 子 俊 先生（英語）
川 澄 先生（社会）



新任の先生方

四年制大学への編入学について

九州龍谷短期大学では、卒業後に四年制大学へ編入学する学生も多数います。龍谷大学をはじめとした、龍谷総合学園加盟校はもちろんのこと、多く大学へ編入学しています。

編入学した学生からのメッセージ

私はこれまで、2年間の有意義な学生生活を過ごしてきました。入学後は初めての一人暮らしや勉強とバイト両立など、とても大変でしたが、非常に多くのことを経験できました。

学校では自分と同じ志を持つ多くの仲間と出会いました。共に勉学に励み、日々を楽しく過ごしてきました。大学編入に向けても、先生方の親身なサポートのもと、仲間達とお互い支え合い、励まし合いながら本番に臨み、無事全員が志望する学校に合格することができました。本当に有難い縁に結ばれたなと思っています。

九州龍谷短期大学で学んだことや多くの出会いを忘れずに、今後も自分の将来に向け頑張っていきたいと思います。



福岡県立東鷹高等学校出身
越路 晃聖 さん

九州龍谷短期大学

学園だより

鳥栖市

九州龍谷短期大学の公式Instagramをご存知ですか？
普段の学生の様子やオープンキャンパスの様子、入試情報など様々なお知らせをお送りします。



@K_RYUKOKU_TANDAI



▲龍谷こども園でのオペレッタ
「北風と太陽」の上演



▲親子で遊ぼうわんぱく王国

佐賀龍谷学園が設置する学校
(短大・高校・中学)に、兄弟、姉妹が二人以上在籍する場合、
二人目以降のお子様の入学金が
減免されます。
詳しく述べは、各学校事務室まで
お問い合わせください。

幼保連携型 認定こども園
九州龍谷短期大学付属

龍谷こども園



新任の先生も頑張っています！

ワクワク、ドキドキ

【よいこのおやくそく】

- ・わたくしたちは、みほとけさまをおがみます
 - ・わたくしたちは、いつも「ありがとう」といいます
 - ・わたくしたちは、おはなしをよくききます
 - ・わたくしたちは、みんななかよくいたします
- 毎朝、手を合わせてお参りをしています



たのしい遊具でいっぱい遊ぼうね
令和5年度がスタートしました！